

年連続で五位に入賞し、好成績を収めた。

【男子団体】

中京 予選リーグ敗退

○予選リーグ

第一試合 中京 0-1 金沢桜丘(金沢)
第二試合 中京 1-0 興南(沖繩)

【女子団体】

高山西 予選リーグ敗退

○予選リーグ

第一試合 高山西 0-1 明豊(大分)
第二試合 高山西 3-1 米子松蔭(鳥取)

【男子個人】

○徳佐屋 樹(中京・三年)

一回戦 徳佐屋ドー鈴木(沼田・群馬)

二回戦 徳佐屋コー安原(丸岡・福井)

三回戦 徳佐屋コー山根(大社・島根)

○黒井 洸希(済美・二年)

一回戦 黒井コー藤崎(明豊・大分)

【女子個人】

○高瀬 円香(済美・三年)

一回戦 高瀬コー宮園(鹿児島実業・鹿児島)

一回戦 恵淑(高山西・三年) 五位入賞

一回戦 樋口コー福西(桐蔭学園・神奈川)

二回戦 樋口コー二宮(市立沼田・広島)

三回戦 樋口コーメ木村(淑徳巣鴨・東京)

四回戦 樋口コー大塩(東海大札幌・北海道)

準々決勝 樋口コーメ碓(三養基・佐賀)

◎第四十九回岐阜卓高等学校

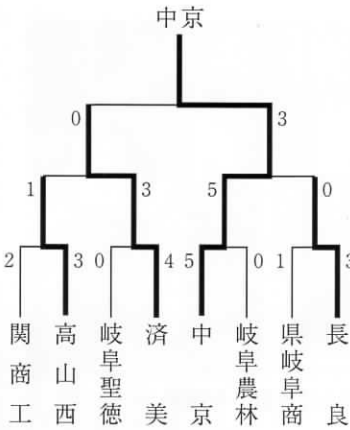
剣道大会

八月十二日

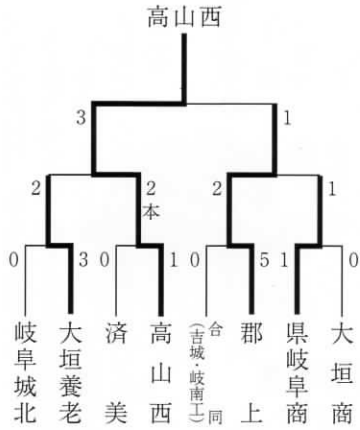
アテナ工業アリーナ

新メンバーでの構成で臨むチーム、三年生が現役高校生選手として最後の出場をするチームが混在する大会である。結果は五月に開催されたインターハイ予選と同じく、男子においては中京、女子においては高山西が優勝の栄冠を手に入れた。新チームでありながら十分な実力を備えたチームも多くあり、今後の成長に期待が高まる試合となった。

【男子団体】(三十九校出場)



【女子団体】(二十九校出場)



女子優勝 高山西



男子優勝 中京

◎第六十八回岐阜卓高等学校 剣道新人大会

十一月十二日(男女個人)

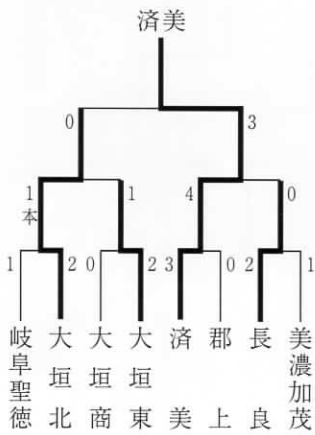
池田町総合体育館

十一月十三日(男女団体)

池田町総合体育館

今年度より、個人戦は全員参加となり、より白熱した試合が展開された。混戦を極める中、男子個人においては済美の古山、女子個人においては高山西の塩田が優勝の栄冠を手に入れた。団体戦においては済美が初のアベック優勝を果たした。

【男子団体】(三十五校出場)



【女子団体】(二十八校出場)

